



三山ひろしさんが山県市を盛り上げる！

稲刈り&昆虫談義とけん玉教室

10月9日の午前、山県市ふるさと大使の三山ひろしさんが、岩佐地区の田んぼで稲刈りを行いました。この稲は今年6月に三山さんらが植えたもので、成長した稲を鎌や稲刈り機を使って収穫しました。

また、午後には美山中央公民館で昆虫談義とけん玉教室を行いました。参加した約70人の親子は、昆虫が大好きな三山さんと名和昆虫博物館館長名和哲夫さんとの熱い昆虫談義や、けん玉の師匠であるけん玉ちびちゃんと三山さんによるけん玉教室を楽しみました。



おかえりなさい！

山県ベースバスツアー開催



9月16、17日の2日間、市シティプロモーション事業の一環として、人気のウェブサイト山県ベースのバスツアーを開催し、市外から24人が参加しました。

3年ぶりとなった今回のツアーでは、「山県を知る」から一歩進んだ、「山県で働く」をイメージできるよう、写真や動画を題材に、市で起業した人の話を聞いたり、現地でショートムービーを撮影したりするなど、より深く山県を知ってもらう機会になりました。

岐阜県住みます芸人が山県市をPR！ 地域おこし協力隊辞令交付式

10月3日、市役所公室で、名古屋よしもと所属で岐阜県住みます芸人の森貴史さんを地域おこし協力隊に任命し、辞令交付式を行いました。

森さんにはお笑い芸人という話題性や発信力を生かし、YouTubeやSNSなどで市の魅力を全世界に発信するなどして地域おこしを行ってまいります。

森さんは「地域に根付き、SNSを活用して山県市の魅力発信に努めたい」と抱負を語りました。



美山地域に子ども食堂 にこぺこぐう食堂オープン！



10月5日、美山地域で、古民家を利用した子ども食堂「にこぺこぐう食堂」がオープンし、約100人が訪れました。この食堂は、年代問わず多くの人が安心できる居場所づくりや保護者の子育て支援などを目的として、毎月第1・3水曜日に運営されます。

当日は釜炊きごはんや地域の野菜を使った料理などが提供され、児童は「ハンバーグがふわふわでおいしい」「サツマイモが甘くて好きな味」と、温かい料理を味わいました。

家族みんなで笑顔広がる みやま保育園児のとうろうまつり

10月5・7日、西武芸公民館で、みやま保育園児59人が作成した灯籠を楽しむ「とうろうまつり」が開催されました。

このまつりは、みやま保育園の家庭教育学級の一環として、第15回みやま祭りで展示予定だった灯籠を園と保護者会が展示したものです。会場に訪れた親子は、園児が作った灯籠の前で撮影するなどして、柔らかな灯りを楽しみました。



東海環状自動車道 岐阜山県第一トンネル貫通式



10月8日、岐阜市彦坂のトンネル坑内で、岐阜山県第一トンネル（仮称）の貫通式が開催されました。

東海環状自動車道の山県ICと（仮称）岐阜ICをつなぐこのトンネルは、東海環状で最長のトンネルになります。当日は、関係者が発破スイッチを押して、貫通確認を行う貫通の儀式が行われ、貫通を祝いました。

東海環状自動車道は令和8年度に全線開通の見通しです。



明治安田生命保険相互会社に 感謝状贈呈



10月4日、市役所公室で、明治安田生命保険相互会社から市に対し、地域住民の健康増進などのために309,000円の寄附があり、感謝状を贈呈しました。今回の寄附は、同社が展開している地元の元氣プロジェクトの一環として、従業員からの募金と会社拠出の寄附を合わせたものです。

同社の岐阜支社支社長木下健一さんは「市民の健康増進のため、がん検診の受診率向上に役立ててほしい」と話しました。

第77回国民体育大会 山県市出身の出場選手を激励



9月29日、市役所公室で、第77回国民体育大会サッカー成年男子の部に出場する、市出身の松崎亮凱選手と横山智也選手の活躍を願って激励会を行いました。サッカー成年男子岐阜県代表は、8月に開催された予選大会で愛知県に勝利し、9年ぶりに国民体育大会に出場しました。10月上旬に開催された本大会でサッカー成年男子岐阜県代表は、2位という素晴らしい成績を収めました。

元気はつらつ応援団が まちの保健室開催



9月28日、市役所で、市民の健康づくりボランティアの元気はつらつ応援団と市保健師が「まちの保健室」と題し、心と身体の健康づくりの啓発活動を行いました。

当日は、心の相談窓口の啓発グッズを配布した他、体脂肪率や筋肉量などの測定やストレスチェック、保健師による健康相談を行い、約30人の参加者が健康状態や生活習慣を考えるきっかけとなりました。今後も、元気はつらつ応援団とともに活動していく予定です。

第2回全日本マスポクシング 選手権大会で2位入賞を報告



10月6日、教育長室で、梅原小学校2年生の矢崎健真さんが第2回全日本マスポクシング選手権大会で2位の成績を収めたことを報告するため、教育長を表彰訪問しました。

マスポクシングは、ボクシングの中でも相手にパンチを当てずに行うスパーリングのことです。

1年生の夏から競技を始め、大会初出場で全国2位となった矢崎さんは「決勝で勝てなくて悔しかった。これからも続けていってほしい」と、熱い思いを語りました。

健康でたくましい子を目指して 山県市学校保健研究大会開催



10月6日、第47回山県市学校保健研究大会が行われ、伊自良中学校全校生徒72人がオンラインで参加しました。当大会では、岐阜女子大学健康栄養学センター副センター長兼家政学部教授の藤田昌子さんが、心身ともに健康で、たくましい児童生徒の育成をテーマに、「山県の食で育つ」を演題に講演を行いました。

生徒は「山県市の野菜は良いところがいっぱいあると分かった。市の魅力は野菜と自信を持って答えたい」と話しました。

並んで安全に登下校！ 富岡小尾ヶ洞3班を表彰



10月6日、富岡小学校で、山県地区交通安全協会会長の井尾利夫さんが、富岡小学校の尾ヶ洞3班の8人に対して表彰状を授与しました。

今回の表彰は、地域見守り隊からの報告を受けて行われたものです。尾ヶ洞3班の皆さんが整然と並んで安全に登下校する様子が模範的であるとして表彰されました。

また、班員を安全に引率している班長の河合月歌さんが個別に表彰されました。

地域で広がる見守りの輪 映像提供に関する協定締結式



10月18日、市役所公室で、全国地域安全運動の実施期間に合わせて、防犯カメラ及びドライブレコーダーの映像提供に関する協定を締結しました。

この協定は、市や事業者が、事故や事件などの際に警察署からの求めに応じて映像を提供したり、危険を察知した際に警察署に映像を提供したりすることで、事故や事件などの早期解決、抑制につなげることを目的としています。今後も官民連携で、安全安心なまちづくりを進めていきます。

運動の秋にペタンクで 小倉Bチームが3位



10月13日、各務原市総合運動公園で、岐阜地区老人クラブ連合会軽スポーツ大会が開催され、ペタンクの種目で小倉Bチームが3位となりました。

ペタンクとは、目標球に向かって金属製のボールを投げ合い、相手よりもボールを目標球に近づけることで得点を競う競技です。

当日は爽やかな風が吹く中競技が行われ、得点が決まるとチームから歓声が上がりました。

秋の味覚が大豊作！ 富岡小1年生がサツマイモ掘り



10月11日、東深瀬地区の畑で、富岡小学校1年生の児童と保護者が、サツマイモ作りの名人である村瀬治男さんの指導を受けてサツマイモ掘りを体験しました。

児童は、村瀬さんから地中に眠る大きなサツマイモを手で掘るコツを真剣に聞き、慎重に掘り起こしました。

収穫したサツマイモは給食で振る舞われました。児童はたくさんサツマイモを持ち帰り、家でも秋の味覚を楽しみました。

はじめての スマートフォン体験教室開催



10月6日、19日、24日の3日間にわたり、大手携帯電話会社からスマートフォン認定講師を招き、スマートフォンの基本的な操作を体験する教室と、キャッシュレス決済の方法を学ぶ教室を開催しました。

3日間で63人が教室に参加し、実際にスマートフォンを操作しながら便利な機能について楽しく学ぶことができました。

自分の生き方を考える 高富中キャリアナビ2022



10月21日、高富中学校で、職業講話キャリアナビ2022が行われました。

この講話は、同校の応援団本部とPTAの協力のもと毎年行われています。市役所の若手職員や市内で働くさまざまな職業の人が講師となり、講話から生徒自身が自分の生き方を考え、進路を選択できる力を身に付けることを目的としています。

生徒は、講師からの問いかけに対して積極的に発言し、活発な意見交換を行いました。

さくらお探検隊 鳥羽川調査隊が水質検査実施



10月21日、桜尾小学校の総合的な学習の時間（さくらお探検隊）で、鳥羽川調査隊が鳥羽川の水質検査を行いました。

さくらお探検隊では、3・6年生の児童が各自興味のある六つの活動を、1年間かけて学習を進めています。

鳥羽川調査隊は、鳥羽川について学ぶ8人の児童が、市内3カ所（大桑、桜尾、高富地内）の水を採取し、講師の福田英治さん指導のもと、水質について学習しました。